



写真提供：本町一丁目 風間源一郎氏

小須戸公民館報

発行所 小須戸町中央公民館
発行人 岡謙吾
発行日 毎月15日

生涯学習を高める公民館活動

小須戸町中央公民館長 岡謙吾



九州四国から中国路へ、そして関東に達した花の便りに春を感じる今日この頃、町民皆様にはいかがお過ごしでしょうか。本号がお手許に届く頃には、野も山もいつしか春の装いを濃くして、桜花爛漫、希望と躍動にあふれた良い季節を迎えていることをごさいます。

近年は豊かさや文化に恵まれ都市化が進み、そして車社会の今日、私達の日常生活には自然とのふれあいがとなく遠くになりつつあります。どうぞ皆様方には色々な機会やスポーツ等を利用され、そしてハイキングなどで我が故郷の恵まれた自然と優れた環境に誇りと愛着の念を深めていただきたいと思ひます。

〔公民館運営の基本方針〕

さて、平成七年度公民館運営の基本方針は「生涯学習を高める公民館活動」といたしました。本来公民館は、地域の総合的

社会教育機関であり文化活動の拠点であるとともに、住民意識の高揚や連帯感を高める施設としての機能も求められております。

さらに最近では、生涯学習の必要性が一段と高まり「公民館は生涯学習のサピセンタ」と位置づけられ、中心的役割りを果たすことも求められております。以上の経緯から本年度公民館運営の基本方針を決定した

ものであります。

〔なぜ今生涯学習か〕

皆さんご承知のように今は人生八十年時代を迎え、余暇が一段と増えました。加えて労働時間の短縮や週休二日制の普及、生活水準の向上と少子化の進行などで自由時間は今後更に多くなることと見られます。

反面、社会の急激な変化への対応、科学技術の進展に伴う新しい知識や技術の習得も必要となつてまいります。

生涯学習は難しいものと思われ方もおられますが、本来はそうではなく、生涯の各年代に

応じて必要とする学習を自分自身に合った方法で自発的に行うもので、そのねらいとするところは人生の充実、心の豊かさ、そして希望と楽しみに満ちた生きがいづくりにあります。

従って皆さんが日頃行っておられる趣味や教養などの文化活動も立派な生涯学習であります。

教育委員会では、この生涯学習の推進を図るため「生涯学習パンフレット」を作成中で、六月頃には全家庭に配布の予定となっております。その際は是非ともご活用くださるようお願い申し上げます。

〔学習活動を高めるため〕

(一)個人学習について
個人学習を助長するには図書

の充実と情報の提供が必要である

季節ごとの移ろいは、本当に美しいと思ひます。特にこれからの新緑の季節は、心が洗われる気がします。あと、人と道で歩き会えば、知らない人でも自然に、あいさつをする事。私の実家の方では見られない光景です。何気ない事ですが、情があつて人の暖かさを感じます。

人の暖かさこそが、小須戸の一番の魅力だと思ひます。

ちょこっと一言 (85)

「小須戸の魅力」
めったに雪など降らない土地から小須戸へ来て、十二年になります。小須戸へ来て初めて見たものといえば、まず消雪パイプ。湯気がホワホワ出ていて、驚きました。夏には食卓の上の山盛りの枝豆。秋は菊のおひたし。それから、空が広いなあと思ひました。空の色、山の色



天ヶ沢二 川瀬久美子

ろうと思ひます。それで、図書については優先的に購入したいと考えております。

また、生涯学習が多様化、高度化するに伴って情報の必要性が高まりますので、常に情報の収集に努め公民館報や情報紙等を通じて皆さんにお知らせいたします。

(二)グループ学習について
五名以上で新しく学習を行いたい場合は、指導者の紹介や斡旋に努めます。学習の内容によっては、指導者(講師)への謝金一部負担も予定しております。

従って、これから新しくグループ学習を進めたい場合には教育委員会または中央公民館にご相談ください。

〔初心者入門と底辺の拡大を〕

三月の館報特集号に掲載しました座談会「文化活動の在り方」に記されておりますように、文化協会の皆さんに共通する悩み

は、後継者の育成をどう図るべきかということ、各団体とも新人の加入が極めて少ないことです。そして結論としては、初心者を対象とした入門教室を

発に行つて底辺の拡大を図るにはどうしたらいいかが課題になりました。

三月号では、各教室・講座の案内を掲載してありますが、「おもしろ雑学講座」「乳幼児家庭教育学級」「親子チャレンジ教室」については継続していきま

すし、その他の教室にも多数の方々からの参加をお願いしたいと思つております。

これからは……
一、初心者がスムーズに入れる公民館教室の運営につとめる。
二、新しく教室をつくる場合は、各団体で協力体制を話し合う。
三、同じ講座の中で新しいメンバーをつくる。

この三点を考えながら、公民館運営を進めてまいります。町民皆様方からのあたたかいご支援とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

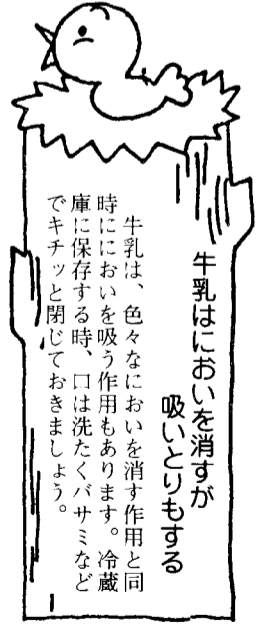
今年度の主な活動

◆引き続き講座教室を開きます
乳児家庭教育学級「つくしんぼ」・幼児家庭教育学級「あすなろつ子広場」・「おもしろ雑学講座」・「親子チャレンジ教室」・「折り紙教室」・「花いっぱい教室」・「陶芸教室(夜間)」・各地区婦人学級

◆情報をお届けします
社会教育活動情報や県・他市町村の情報をお届けします。公民館報・情報こすど

◆その他の活動
・図書活動(ふれあい会館移動文庫・幼稚園親子文庫・夜間図書貸出し(月曜日))
・視聴覚活動(映写会・機材・フィルム)の貸出し
・町民展・文化祭・芸能祭・文化講演会・その他

読んでつくろする豆知識



牛乳はにおいを消すが吸いこいも消す
牛乳は、色々なにおいを消す作用と同時ににおいを吸う作用もあります。冷蔵庫に保存する時、口は洗たくバサミなどでキチッと閉じておきましょう。

油彩教室 閉級

茶の湯教室



油彩教室のみなさん



茶の湯教室のみなさん

三年間、中央公民館の入門教室として主催してきました二つの教室が七年三月をもちまして無事閉級しました。

○油彩教室 指導者、城丸明男さん・天ヶ沢一は毎月第一・第三金曜の夜間二回で参加者は十名でした。

○茶の湯教室(指導者、安藤静子さん・矢代田十一)は毎月第一・第三金曜の午後二回で参加者は八名でした。

初めて参加された方は、基礎から教えていただき、丁寧な指導を受け、今では油彩教室のみなさんは町民展に作品を出品されています。「本当にこの三年間、長いようでアツという間に過ぎました」と感想を述べていました。先生方、教室のみなさん本当にご苦労さまでした。

以降自主活動のグループとして引き続き活動いたします。どちらも会員募集中です。和気あいあいと楽しくやっているとグループです。

「やってみようかな」と考えている方は中央公民館へどうぞ。

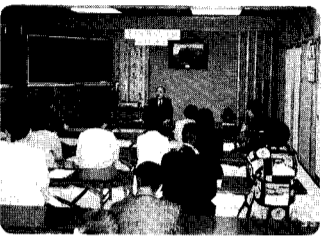
3月の ナイス ショット



1日 生涯学習講演会
生涯学習とは? 真剣にお話しを聞いて、これからの生涯学習に大変参考になりました。



23日 文化協会総会
参加者数132名の皆さんから平成6、7年度の事業等を審議していただきました。



27日 小須戸分館講演会
「子育てはこれでよいのか? というテーマのお話でした。機会があれば次回もどうぞ。」

アルミ缶処理報告

(三月末現在累計)

皆さまからアルミ缶収集のご協力をいただき御礼申し上げます。

※毎週月曜日の午前中にお願ひしていますが、やむを得ない場合は他の日も受付ます。

引き取り量 一三七kg
売却代金 四、一〇〇円

五月のおもしろ雑学講座

日時 五月十二日(金)
午後七時三十分から九時

会場 中央公民館 階会議室

テーマ 「言葉の四季」
お話し 大塚正勇さん

【小須戸分館】

早朝ウォークにレッツゴー!!
健康づくりは、毎日の積み重ねです。みなさん、近所の人を誘って参加してみませんか。

朝起きるのが弱い人、早朝ウォークに参加したことのない人、体づくりをどうしたら良いか迷っている人、さあ、一緒に、朝のすがすがしい空気を吸ってみませんか。小鳥のさえずりを聞いてみませんか。ほんの、四十分程度です。お気軽にどうぞ。

期日 五月十一日(木)から
六月十一日(日)まで
朝五時三十分から六時十分
集合 中央公民館前

【矢代田分館】

第8回 盆栽・山野草等の展示・即売会

素人が作るため、素材を提供する趣旨から

期日 五月四日(祝木) 日限り
午前九時から午後二時頃

会場 矢代田駅前広場
主催 矢代田園芸クラブ

【催し物】案内

●中国語講座入門・初級
●ハンガール語講座入門
●受講料 月額四千元
(六ヶ月分一括納入)

◎期間 平成七年四月から
平成八年三月
(途中からの受講も可能)

◎申込・問合先
新津市教育委員会生涯学習課
(電話:三一九六六七)

会員を募集します

★小須戸町社交ダンスクラブ
ダンスの楽しさを味わってみませんか。ぜひ、一緒にレッスンを。毎週土曜日
午後七時三十分から九時

会場 中央公民館 階ホール
会費 月額二千円外
対象 男・女共経験者
指導者 三崎秀雄さん

申込み 木村一夫宅(三八一二九八〇)か中央公民館へ

★茶の湯サークル

「みんなで協力し合い楽しいひとときを」を目指して、発足いたしました。

期日 毎月第一・第四金曜日
午後二時から三時から

会場 ふれあい会館和室
会費 月二千円

はじめての方でも親切にお教えします。新人大歓迎!!

申込み 安藤静子宅(三八一四〇五七)か中央公民館へ

新津市公民館の活動

「小須戸町の皆さん、一緒に外国語を勉強しませんか」

◎講座名
●ロシア語講座入門・初級
●中国語講座入門・初級
●ハンガール語講座入門

◎受講料 月額四千元
(六ヶ月分一括納入)

◎期間 平成七年四月から
平成八年三月
(途中からの受講も可能)

◎申込・問合先
新津市教育委員会生涯学習課
(電話:三一九六六七)

【催し物】案内

諏訪神社献茶式と町民茶会

期日 四月二十七日(木)
午前十一時より

会場 献茶式は神社拝殿
茶席第一席 諏訪神社境内
茶席第二席 公民館会議室

【催し物】案内

諏訪神社献茶式と町民茶会

期日 四月二十七日(木)
午前十一時より

会場 献茶式は神社拝殿
茶席第一席 諏訪神社境内
茶席第二席 公民館会議室

会費 七百元

主催 小須戸町茶道連盟、茶道石川流協会
後援 中央公民館

がんばってききました!!
第十七回全国スポーツ少年団剣道交流大会で

勝利もこの手に感動をこの胸に全力を尽くせ最後までを、キャッチフレーズに私達、小須戸町剣道スポーツ少年団は3月28・29日と山口県で行なわれた全国大会に参加しました。3チームのリーグ戦で、1位のみ決勝トーナメントに出場できる中、小須戸町剣道スポーツ少年団は熊本には勝ちましたが大阪には残念ながら負けました。結果として予戦リーグ2位でトーナメント出場にはなりません。

リストアップ

小須戸川柳会

昭和六十年四月、公民館で川柳教室が開講されました。その際の講師先生は、前中央公民館長の成田さんが紹介してくださった五泉川柳会会長の夏井立也さんでした。

三ヶ年は公民館の教室として指導を受けましたが、その後受講生一同が、一緒に勉強してきたこの絆を大切にしようと、この小須戸川柳会が誕生しました。

講師先生は、引き続き夏井先生にお願いしました。会員は、現在十四名で男女半々です。

会費は、一人年間一万円で、自主運営しており、会場その他公民館のお世話になっております。

句会は、毎月第一・第三金曜日、午後七時より午後九時二十分です。楽しい集まりで、「十年選手の中へ新人が……」と選

文芸欄

出来すぎの偶然彼と並ぶ席 乗原ひとし
赤富士を偶然に見た幸を抱く 長井武雄
旅の湯で偶然出合った国訛り 藤井春江
嫁しとまた名前と同じ義兄弟 保科志枝

澄み渡る空の青さをそのままに地に広がりて いぬぶり咲く 野保怜子
坂道をマウンテンバイクで登りくる北風の中を塾帰りの子 村山 睦
角神に下る曲雪ありて折れ木目につく春浅き山 伊藤照溪
裸木に古巣のごとくふわふわと胸毛そよかし 村山浩子
群雀いる

俳句

二月尽漬物樽にかさね石 小林富沙子
とび上がるほど寒明けの雷ひとつ 中野太浪
梅の蕾ふくらみ郵便受に音 間島秀穂
生牡蠣の胃の胸にありて波の音 内山越穂
数石のはざまに草の萌めし 玉村タネ
春めくや夫には派手な赤いシャツ 吉沢文子
牧の柵直す槌音 篠田悦子
熱燗も米寿の祝ひ般若湯 松沢キヨ

糖尿病教室のお知らせ

糖尿病は成人病の代表的な一つで、特に食事のとり方と深い関係があるといわれています。

「糖病」といって、「何も食べられない」という悪いイメージがありますが、特別な食事ではなく、誰もがより健康に過ごすために気をつけなければならぬ基本的な食事といえます。

役場では、糖尿病または境界型糖尿病と診断された方を対象に、仲間づくりと正しい知識を身につけていただくために、糖尿病教室を開催します。ぜひお気軽にご参加下さい。

★「子ども・家庭11番」の局番が変更されました。

〇二五二一三八二一四一五二
〇二五二一三八二一四一五二
〈受付時間〉年末年始を除く 毎日九時から午後九時

★「中央福祉相談センター」が移転しました。

住所 亀田町向陽四二二一
(保育専門学院跡地)
電話 〇二五二一三八二一四一五二



小須戸川柳会

昭和六十年四月、公民館で川柳教室が開講されました。その際の講師先生は、前中央公民館長の成田さんが紹介してくださった五泉川柳会会長の夏井立也さんでした。

三ヶ年は公民館の教室として指導を受けましたが、その後受講生一同が、一緒に勉強してきたこの絆を大切にしようと、この小須戸川柳会が誕生しました。

講師先生は、引き続き夏井先生にお願いしました。会員は、現在十四名で男女半々です。

会費は、一人年間一万円で、自主運営しており、会場その他公民館のお世話になっております。



お知らせ

〈内容〉映画・食事療法について・軽い体操など
〈お問い合わせ先〉
役場 保健衛生係
保健婦まで
電話 三八二二二一
(内線三二二番)